

# はっとい農園通信

創刊号

7月

発行日・平成 28 年7月 10 日 発行元・服部農園有限会社 編集長・女将さん/服部としこ

## 編集長ごあいさつ

こんにちは。大口町の米農家@はっとい農園の女将さん服部としこです。  
この度は私の念願であった『農園通信』を発行する事と至りました。  
勝手に発行し、勝手に編集長に就任しました！  
どうぞよろしくお祈いします m(\_ \_)m  
気ままに、思いの向くまま、農園の日々の出来事をつづれたらと思っています。  
地域の方にとって農園がより身近で、季節を感じる、そんな存在になれたらいいなと思っています。



## こんにちは！僕たちがはっとい農園です

見かけたら声をかけてね、(^.^)ノ



このお便りは服部農園でお米を買って下さっている方、農地のご地主様を含め、ご縁のある方に発行しております。

「次回からは不要だよ」という方はお手数ですが下記までメールかFAXにてご連絡をお願い致します。

メール:h-toshiko@hattorinouen.jp ファックス:0587-94-1020(お手数ですがお名前を御書き添えください)

# 代表よりごあいさつ申し上げます

こんにちは。服部農園有限会社・代表の服部忠です。現在、大口町を基軸とし、外坪、伝右、下小口、中小口、上小口、萩島、仲沖、河北と五条川を境に大口町の東側を中心に約100haの農地をお借りして耕作をしております。これも一重に地域の皆様のご理解とご協力があったからこそ、深く感謝を申し上げます。

高齢化と言われる農業界において、若い人材を育て、地域と関わり、次世代に繋がる組織として成長していけたらと思っております。

10年後、20年後の子ども達に「農業もいいかも」と思ってもらえるよう、地域の皆様と共に歩いていきたいと願っています。

## 田植えそしてまた田植えの6月

農園は現在、超、超、超繁忙期の6月が無事に過ぎ、少し(イヤかなり?)ホっとしています。

どうして6月がそんなに忙しいかというと『田植え』があるからです。現在、はっとり農園は約100haの農地をおあずかりしており、その面積は東京ディズニーランドとディズニーシーを合わせた面積に匹敵します。

(地主のみな様ありがとうございます!)

今年はその内の約70haで米を作ります。順調にいけば秋には5600俵を越える米が収穫できるはず…。

今までも減農薬栽培に取り組んできましたが、今年はそのに加え『特別栽培米』を作ります。

まだまだ愛知県下で取り組んでいる農園は少ないのですが、都市部に近い大口町で、地域と共に地力の高い農地を残していくための取組みとして挑戦しています。



### 「元気くん作業」

はっとり農園の米は全て元気くん農法! 繰り返し稲苗にローラーで負荷を掛ける事により、稲本来の治癒力を引き出し、環境変化や病気に強い稲へと成長していきます。

## お米の保管にご注意!

蒸し暑い季節ですね。精米したお米「白米」は生鮮食品! 湿気のこもる場所や温度の上がる場所での保管はオススメできません。

この季節の白米保管は冷蔵庫の利用をオススメします。流し台の下は意外に湿気や臭いのこもる場所です。雑菌の繁殖やカビにもご注意ください。

## 直売所情報

はっとり農園直売所では、お米の販売をしています。お気軽にお問い合わせください。

地方発送も承っています☺

【直売所価格】 お米は全て27年産「ヒノヒカリ」

玄米 30kg 7,500円

玄米 10kg 2,500円

白米 10kg 3,500円

白米 5kg 1,800円

※5kg以下の白米は1kg/400円

7月、8月の定休日…日曜日

### 【ミッション】

10年後、100年後、この町にこの景色を残したい

私たちは地域に根を張り、若い人材の育成と、次世代へつなぐ循環型農業に取り組みます。

服部農園有限会社 大口町外坪 3-158

TEL:0587-81-6688 FAX:0587-94-1020

Facebook 毎日更新しています。